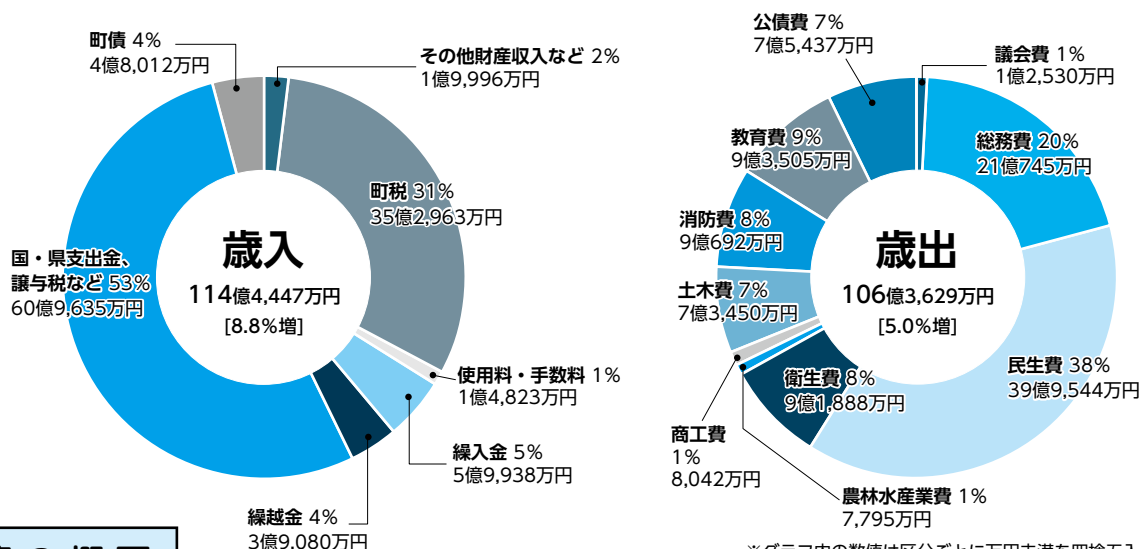


令和7年度決算



決算は、皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などがいくら入ってきて、どのように使われたのかをまとめたものです。各会計の決算が9月の町議会で審議され、一般会計は不認定となり、各特別会計と企業会計は認定されました。各会計の決算状況をお知らせします。

一般会計【福祉や教育、道路整備などを行うための基本的な経費の会計】



決算の概要

一般会計の歳入が114億4,447万円、歳出が106億3,629万円となり、歳入歳出の差引である形式収支は、8億818万円の黒字となりました。また、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支も、5億1,148万円の黒字となりました。

令和7年度は、前年度から継続していた消防庁舎の大規模改修工事が完了したほか、中里西会館の耐震等改修工事、二宮西中学校校舎屋上防水等工事、第4分団消防ポンプ自動車の更新を実施しました。

その他、将来の気候変動対策について考える機会として、児童・生徒を主役とした「こども版気候市民会議」の開催、町立小学校の教育用パソコン(iPad)の更新、二宮小学校下の1級町道10号線の雨水対策工事(継続中)、内水ハザードマップ(浸水想定図)の作成および全戸配布を実施しました。

特別会計・企業会計【特定の事業を行うために一般会計と区分して処理する会計】

特別会計名	歳入額	増減率	歳出額	増減率
国民健康保険	26億9,124万円	△5.8%	26億3,255万円	△6.2%
後期高齢者医療	11億2,528万円	3.9%	11億1,591万円	3.8%
介護保険	31億5,179万円	3.2%	30億7,522万円	4.5%

ID検索 361

詳細は町ホームページをご確認ください。



図 財務課財務契約班(☎71-3314)

企業会計名	収入額	増減率	支出額	増減率
下水道	7億9,136万円	2.7%	7億5,784万円	3.8%
事業	4億4,581万円	△6.2%	6億8,547万円	△4.6%

※資本的収支の不足分は、留保資金などで補っています。

決算審査意見書

令和7年度一般会計および特別会計の歳入歳出決算、基金運用状況、下水道事業などの審査を監査委員へ依頼し、次のとおり意見書が提出されました。

【審査の結果】

令和7年度一般会計および3つの特別会計の歳入歳出決算、基金運用状況および下水道事業は、各会計とも計数・諸帳簿・証書類など、適正と認められました。

歳入は、所得増による個人町民税の増収、各種交付金や地方交付税が増えたことなどにより、前年度と比較して増収となりました。

歳出は、少子高齢化ほか世界情勢による各種経費の上昇や、物価高騰対応支援給付、消防庁舎大規模改修工事など多額の支出があり、前年度と比較して増となりました。

【今後に向けて】

町は、新庁舎建設やラディアン改修など、大規模な事業を予定している。それぞれの事業計画に合わせ、財源確保に努めてきたと察するところであるが、建設資材の高騰など社会情勢の変動に鑑みれば、今後の見通しについての楽観視は厳に戒めなければならない。町財政を再認識し、主要事業および基幹業務の円滑な実施に向け、柔軟に対応できるよう一層の努力を期待するものである。

図 監査委員事務局(☎75-9279)